

独立行政法人都市再生機構は、平成21年度独立行政法人都市再生機構新規採択時評価を行いましたので、その内容についてお知らせいたします。

地区名	所在地	事業手法	地区面積	事業目的	機構参画の意義	政策効果分析(B/C)
はなはた だんち 花畑団地	東京都足立区	建替事業	7.75ha (団地全体 19.04ha)	・既存賃貸ストックの再生・活用 ・歩行者用通路、広場等の整備による 居住環境の向上	・バリアフリー化等の居住水準の向上及び 将来の良質なストックとなる建替後住宅 の供給 ・整備敷地を活用した商業施設の誘致に よる生活利便性の向上 ・良好な居住環境の形成を図るため、団地 再生事業にあわせて敷地内に歩道状空 地等の整備・緑化の実施	1.07
きょうしまさんちやうめ 京島三丁目	東京都墨田区	防災街区整備事業 (機構施行)	約0.2ha	密集市街地の整備改善と防災性の向上 を図るため、事業種地となる区有地 を有効活用し、権利者、墨田区、機構及 び民間事業者の適切な役割分担のもと、 防災街区整備事業と住宅市街地総 合整備事業(密集市街地整備型)を一 体的に実施する。	当地区は、都市再生プロジェクト(第三 次・第十二次決定)の「密集市街地の緊急 整備」が必要な重点密集市街地に位置し ている。 本事業は、密集市街地の緊急整備とい う公共性の高い事業であり、墨田区は、区 有地を耐震不燃化の促進・防災性の向上 及び良好な居住環境の形成の早期実現 のために活用すべく、公的機関としての機 構の事業実施を強く希望している。 機構は墨田区より、防災街区整備事業 の施行について要請を受けている。	1.11
あかばねだんち 赤羽台団地 だい (第三期)	東京都北区	建替事業	約2.8ha	・既存賃貸ストックの再生・活用 ・建替事業による市街地整備の実施	・居住水準の向上と良好な居住環境の整 備による機構賃貸住宅を供給 ・既存団地の持つ緑豊かな居住環境を保 全・継承し、バリアフリー化等の屋外空間 整備を積極的に推進することにより良好 な住宅地の形成と多様なニーズに対応し た都市型集合住宅の形成を図る	1.26
わかやま 和歌山けやき おおどおり 大通り	和歌山県 和歌山市	市街地再開発事業	約0.6ha	和歌山市中心市街地活性化基本計 画の目標とする都心居住人口の回復 と、メインストリートの回遊性の向上(歩 行者通行量の増加)を図るため、市街 地再開発事業により住宅・商業施設・ホ テル等を整備する。	民間事業者だけでの事業推進が困難な 状況となっている中で、機構が施行者とし て加わり事業を再構築することで、事業の 確度および信用力を高め、その結果、新 たな民間事業者の参画を促し、停滞中 の事業(和歌山県内初の市街地再開発事 業)を完遂させる。	1.52
すずかし みなねまがき 鈴鹿市南玉垣・ しろこ 白子	三重県鈴鹿市	土地区画整理事業	17.6ha	既成市街地に残された貴重な大規模 低未利用地の土地利用転換を図り、み えメディカルバレー構想の一翼を担う新 たな拠点形成の整備と環境、健康・福 祉への取り組みを行う健康増進居住 ゾーンの形成を図る。	防災公園整備を含めたまちづくり全体構 想の実現に資するため、機構施行の土 地区画整理事業により基盤整備を行うと ともに、保留地活用を核とした全体コー ディネートにより拠点機能等の誘導と早期 の市街化形成を図る。	1.6
つるまい だんち 鶴舞団地 だい (第二期)	奈良県奈良市	建替事業	約7.7ha	・既存賃貸ストックの再生・活用 ・建替事業による市街地整備の実施	・居住水準の向上と良好な居住環境の整 備による機構賃貸住宅を供給 ・整備敷地を活用し医療・福祉施設等を誘 導し、周辺地域も含め、安心して住ま える住環境を提供 ・歩行者動線の再整備により防災機能の 向上を図る。	1.72

※新規採択時評価とは、機構が施行を想定する業務について、事業目的や機構参画の意義が適切であるか、政策効果分析による便益が費用を上回っているか等評価します。